



節 対戦相手 H/A 試合結果 監督談話				
1	ジェイリースFC	A	● 2 - 3	<p>k y uリーグに関わる皆様、無事リーグ開催おめでとうございます。</p> <p>今年こそは、九州リーグ上位にもぐりこみ、全国社会人サッカー大会に向けて闘っていたいと思います。</p> <p>第1節・第2節ともかなりハードになることが予想できた中で、臨んだ宮崎集中開催。</p> <p>開幕戦は、ジェイリースFCさんとの試合でした。</p> <p>予想通り個人の能力に圧倒され、前半はうまくいかなかったものの、焦らず淡々と得点チャンスを狙い続けた結果、あと一步のところまで迫ることができた。</p> <p>第2節は、ヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。</p> <p>個人・組織共に完成された状態で試行錯誤を繰り返していたものの、ゴール前の質の高い攻撃に対し、得点を許してしまった。</p> <p>いくつかあった得点チャンスについても決めきることができず、完敗。</p> <p>開幕のハードな連戦とともに結果自体は振るわなかったものの、今後のチーム躍進のための重要な試合であったことは間違いないと思います。</p> <p>さらに積み上げ、うまさ・強さを身に着け、今季戦っていきたいと思います。</p> <p>最後になりましたが、宮崎県サッカー協会、審判団、運営に携わっていただきましたすべての皆様のおかげで、無事試合が行えました。本当にありがとうございました。</p>
2	ヴェロスクロノス都農	H	● 0 - 4	
3	日本製鉄大分	A	● 0 - 1	<p>第3節は、日本製鉄大分さんとの試合でした。</p> <p>開幕戦の敗戦を払拭すべく臨んだ試合で、強風吹き荒れる状況ではありましたが、試合開始直後から得点チャンスを作り出すことができ、得点まで目前に迫るもののとり切れない状況が続きました。</p> <p>前半終わって0 - 0で折り返し、風下の中なかなか押し返すことが難しい状況となり、押し込まれる時間が長くなってきな中で、強烈なミドルシュート1本で失点。</p> <p>そのままうまく時間を使われてしまい敗戦。</p> <p>勝ち負けのかかわる勝負において、一つのプレーですべてが覆ることを痛感した試合となりました。次節こそは必勝を掲げ、準備していきたい。</p> <p>最後になりましたが、強風の中、大分県サッカー協会、審判団、試合運営をしていただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>
4	K M G. F C	H	● 1 - 2	<p>第4節は、KMGホールディングスさんとの試合でした。</p> <p>今季初となるホームゲームで、勝ち切ることはできない状況下での何としても勝ち点をもぎ取ろうと臨んだ試合でした。</p> <p>天候不良につき、グラウンド状況が良くない中で、立ち上がりから肉弾戦となったものの、自分たちのチャンスを作り出すことができていたが、得点を奪えない状況が続きました。</p> <p>その中で、不運にもPKを与えてしまい失点。その後、1つのチャンスを作り出し得点したものの、不用意なミスからコーナーキックで失点。</p> <p>勝ちきれないチーム状況が続いてはいますが、リーグが空く中ですべて打破できるよう次に備えたい。</p> <p>雨風ひどい中、運営していただきましたすべての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。</p>
5	F C延岡A G A T A	A	● 1 - 5	<p>第5節は、FC延岡AGATAさんとの試合でした。</p> <p>中断期間開けのゲームで、難しいゲームになることが予想はできましたが、何としてでもリーグでの勝ち点を積んでいきたいと挑んだ試合でした。</p> <p>開始早々チャンスメイクをするものの得点が取り切れず、失点。さらに相手の勢いに押され連続失点をしてしまった。</p> <p>後半には、得点機会を作り出すも1得点にとどまった。最後の質と準備の違いを見せつけられるゲームでした。</p> <p>これからのゲームでさらなる力を身に着け、残り4節を勝ちで締めくりたい。</p> <p>FC延岡AGATAさん、宮崎県サッカー協会、審判団、運営に携わっていただきました皆様、ありがとうございました。</p>



節					対戦相手					H/A					試合結果					監督談話				
6	三菱重工長崎 S C					A	● 1 - 3					第 6 節は、三菱重工長崎さんとの試合でした。 残留を意識していく中で、勝ち点を積んでいかなければならないという思いで試合に向かいました。 試合の入りは上々。あとは点をとるだけ、といった状況でなかなか取れず、前半は終了。 後半もゴールに迫っていく中で、良い形で得点を積むことができました。 しかし、試合巧者であった相手のゲーム運びに失点。その後、相手の勢いのまま連続失点をしてしまった。 実力と若さが露呈してしまったゲームとなった。前期を良い形で締めくくるためにも、これからのトレーニングから”微に入り細を穿つ”を念頭に、突き詰めて取り組んでいきたい。 三菱重工長崎さん、長崎県サッカー協会、審判団、運営に携わっていただきました皆様、暑い中ありがとうございました。												
7	F C 博多					A	△ 0 - 0					第7節は、FC博多さんとの試合でした。 前節より得点を獲得・獲られないに注力し、勝ち点をもぎ取るべく試合に挑みました。 開始から互いにゴールを目指した攻守が展開させる中、決定機が作り切れない状況が続き、前半最後にPKを与えてしまった。 幸いにも失点を免れたことから、後半に攻撃に拍車をかけていきたいと意気込み、終盤には複数の決定機を作り出すも得点ならず。またまた勝利の喜びに浸ることはならず。 とはいえ、無失点・得点チャンスの創出に成長の兆しを垣間見たことから、地道に淡々と勝利を目指して邁進する期待感を得た。 最後になりましたが、FC博多さん、福岡県サッカー協会、審判団並びに運営に携わっていただきました皆様、ありがとうございました。												
8	川副クラブ					H	△ 3 - 3					前期終幕の佐賀集中開催。 チームとして切望する勝利に向けて、2日間の試合に臨みましたが、自分たちの何でもないミスからあえなく失点。 1日目は、川副クラブさんに対し、何とか同点までこぎつけるも、勝ち切ることはならず。。。 2日目には、BrewSagaさんの巧みなボールさばきになすすべなく失点。素晴らしいゴールに脱帽するのみでした。 その後、後半に書いて猛攻を仕掛けるも、簡単なミスから攻撃を達成できず、得点には至りませんでした。 前期のすべての試合で力不足を実感させられることとなりました。 足元を見つめ、一つ一つ課題と向き合い続けることで、後期では勝負強さを身に着け、全く新しいチームに生まれ変わるべく、淡々と準備していきたい。 佐賀県サッカー協会、審判団、運営に携わっていただきました皆様の多大なる尽力のおかげで、前期最終の佐賀集中開催を無事終了することができました。 ありがとうございました。												
9	B r e w S A G A					A	● 0 - 1																	
10	ジェイリース F C					H	● 0 - 2					後期開幕。迎える激戦の上位2連戦。 第10節は、ジェイリースFCさんとの試合でした。2回目ということもあり、緊張もなく緊迫したゲームを進行することができました。 前半には、カウンターからチャンスを作り出すも得点できず。後半終了に差し掛かる中、押し込まれる状態が続き、その中でクロスから失点。 その後には、連続失点。そのまま試合終了。 第11節は、ヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。前期では手も足も出ない相手であったため、しっかりと気持ちの準備をして臨んだはずであったが、開始早々に失点。 さらに立て続けに自分たちから崩れるような試合でした。振り切ってやるしかないと決めてから攻勢にでるものの、一得点にとどまった。 どちらも最後のクオリティの違いを体感する内容であり、残りのリーグ戦で昇華していくべきポイントであると再認識することができた。 最後になりました、暑い中試合運営を行っていただきました、ジェイリースFC様、日本製鉄大分様、大分県サッカー協会、審判団の皆様、ありがとうございました。												
11	ヴェロスクロノス都農					A	● 1 - 5																	
12	日本製鉄大分					H	○ 4 - 0					第12節は、日本製鉄大分さんとの試合でした。 煮えたぎるような初夏の中、切望する勝利に向けてピッチに向かった試合でした。 前期では、猛攻を仕掛けるも得点に繋がらず、豪快な一撃に泣きを見た苦い経験があったことから、固く堅実に守備をしながら、淡々とチャンスをものにするための準備をしていました。 開始からチャンスを作り出すも取り切れない時間が続きましたが、一本のチャンスを得点につなげ、そこから連続得点をする事ができ、試合を決定的にすることができた。 終盤には、若干ながらバタバタしてしまった時間帯もあり、これからの課題として取り組んでいきたい。これから残りの試合に向けて、さらなる勢いを持っていきたい。 最後になりましたが、暑い中試合運営を行っていただきました鹿児島県サッカー協会、審判団並びに運営に関わっていただきました皆様に感謝いたします。												

2



監督談話				
節	対戦相手	H/A	試合結果	
13	K M G . F C	A	● 2 - 3	<p>第 1 3 節は、KMGホールディングスさんとの試合でした。</p> <p>前節に引き続き勝ち点を拾いに行くように、前半から対等なゲーム展開を繰り広げることができましたが、自分たちの不用意なミスから連続失点。</p> <p>得点チャンスを複数回創出するも、決めきれない状況が続く中、後半に得点。さらに追加点を獲得するも、時間が足りず、あえなく敗戦。</p> <p>残りの試合すべてで、緊迫したゲームを勝ち切れるだけの準備を怠らずやっていきたい。</p> <p>最後になりましたが、暑熱の中運営していただきました、福岡県サッカー協会、審判団、すべての皆様、ありがとうございました。</p>
14	F C 延 岡 A G A T A	H	● 0 - 6	<p>第 1 4 節は、FC延岡AGATAさんとの試合でした。</p> <p>試合開始早々から猛攻にあい耐え忍ぶ時間が続くものの何とか失点には繋がらず、均衡を保っていたものの素晴らしい崩しからの連続失点にあい難しいゲーム展開となりました。</p> <p>後半にも決定機をいくつも作られる中での2失点。総失点が6と大敗。</p> <p>こちらはチャンスをいくつか作り出すものの、得点には至らず。個々人の技量の差が浮き彫りとなったゲームでした。</p> <p>今後のゲームで巻き返しを図るべく、着実に力をつけていきたい。</p> <p>暑い中、運営に関わっていただきましたすべての皆様のおかげで、試合を行うことができました。ありがとうございました。</p>
15	三 菱 重 工 長 崎 S C	H	○ 2 - 1	<p>第 1 5 節は、三菱重工長崎さんとの試合でした。</p> <p>雨に加え、防風吹き荒れる中での試合で、ゴールになかなか直結しない状況が続くゲームでした。</p> <p>これといった得策もなく互いにエリアの取り合いのような展開から良い形で先制点を奪うことができ、その後も攻守に神経を張り詰めた中で拮抗した試合展開でした。</p> <p>その中、サイド攻撃から追加点。試合を決定づける得点となった。</p> <p>しかし、終盤ではうまくはじききれない状況が続き、押し込まれるゲーム展開になりましたが、体を張り続けなんとか1失点にとどめることができ、勝利をもぎ取ることが来ました。</p> <p>この勢いのまま、残りの試合を戦っていきたい。</p> <p>最後になりましたが、悪天候の中遠方より試合していただきました三菱重工長崎様、鹿児島県サッカー協会、審判団および運営に携わっていただきましたすべての皆様に感謝いたします。</p>
16	F C 博 多	H	○ 2 - 0	<p>第 1 6 節は、F C 博多さんとの試合でした。</p> <p>互いに残留権を争う試合で開始から激戦となることは予想できており、両チームがゴールに迫るシーンが多かった。</p> <p>サイドからの攻撃で得点チャンスを作り出すも、完全に合わせることができず、得点を仕切らないままゲームが進行していききました。</p> <p>焦らず、淡々とゲームを進めていく中で、待望となる得点を獲得。その後の攻撃機会を演出し、コーナーキックから追加点を獲得。</p> <p>最後まで集中したゲームの中で、失点せずに試合を終えることができた。残り2節が本当の戦いになるので、しっかりと準備してリーグを締めれるようにしたい。</p> <p>最後になりましたが、炎天下の中試合していただきましたF C 博多の皆様、鹿児島県サッカー協会、審判団並びに運営に携わっていただきました皆様、ありがとうございました。</p>